

タイトル	地域で生きる ～支部生徒会が核になって～
名称（学校・地域）	松本市立明善中学校
日時・場所等	通年の活動
ホームページアドレス	t.meizen.jh@school.city.matsumoto.nagano.jp



はじめに

本校の開校は昭和五十四年四月。伝統として「生徒会活動三本柱」がありました。記録を紐解くと、開校2年目の昭和五十五年には、清掃についての討論会。五十七年は校風の乱れに危機感を感じ、重ねた話し合い。六十二年には合唱がコンクール形式になり、朝夕と歌声が響いたとあります。

三十八年間の歴史の中で「清掃」「校風」「合唱」が伝統として受け継がれ、生徒会活動が自治活動として位置付けてきました。そして、平成二十五年から地域のために行動する・感謝と恩返しへの気持ちを大切にすることをねらいとして新たに「交流」を加え、四本柱となりました。



地域との交流活動



7/30(土)棚峯納涼祭
(15名参加)

明善中学区は、内田・寿台・松原・中山地区棚峯の四地区からなります。それぞれの地区で行われる行事等に、支部生徒会が中心となって参加し、地域の方々と交流を深めています。

平成二十八年年度の交流活動は次のとおりです。

- 〔内田〕
 - ・内田運動会
- 〔寿台〕
 - ・寿台運動会
 - ・寿台文化祭
- 〔松原〕
 - ・松原いづら祭
 - ・松原ウルトラゲーム大会
 - ・中学三年生に感謝の気持ち伝える会
- 〔中山地区棚峯〕
 - ・棚峯納涼祭
 - ・中山文化祭

生徒の記録から

私がアイスの担当をしているとき、地域の人の優しさを感じました。たくさんしゃべりかけてくれたり、アイスをくれたりしたからです。この優しさに応えられるように、ボランティアにしっかりと参加していきたいなと思いました。

(一年女子)

テント設営や提灯の作業を積極的にやりました。仕事を終えたときは汗が大量に出て、疲れたものもありましたが、達成感が感じられました。(右下)



7/30(土)松原いづら祭
(58名参加)



7/31(日)内田ささらの里夏祭り
(28名参加)



9/25(日)寿台運動会
(30名参加)

今回のことで自分の地域の人と深くかかわれたことはとてもよかったです。自分の住んでいるところに貢献できたし、その中でふれあいもありました。

(二年男子)

三公民館主催によるコンサート

地域交流に力を入れ、地区の行事に参加する中学生に、音楽を通じて感謝の気持ちと心のこもったメッセージを送りたいという趣旨のもと、内田・寿台・松原地区の三公民館がコンサートを開催してくださっています。



平成27年度
音の花束コンサート
「マンドリン&ギター」

交流を通して見られるようになった新たな姿

- 地域の祭りや運動会の手伝い(ボランティア活動)に積極的に参加する生徒が増えてきました。
- 各地区の文化祭に参加して、合唱(3年生)や楽曲演奏(吹奏楽部)を披露し、多くの方々から感謝の言葉をかけられ喜ばれました。
- 独自に地区の支部において、地域の方々と交流する会を開催しました。
- 「地域に誇れる学校にしよう」と地域とのつながりをテーマにした文化祭を企画・開催しました。
- 地域の方々と活動を共にすることで、地域の方に認められ、感謝される喜びを感じられる経験を通して、自己肯定感が高まり、地域に誇れる学校にしようという校風が築いてきています。



9/11(日)内田運動会
(36名参加)